

## 日本語科 3つのポリシー

### ディプロマポリシー（学位授与の方針）

日本語科は、日本語や日本文化、多文化共生の学びを通して、国や地域を越えて活躍できる人材を育成することを目的とし、以下の能力を備えた学生に対して卒業を認定します。

- 1 自分の考えを持ち、母語や日本語をはじめとする言語能力やストラテジーを用いて「自分の言葉」で伝えることができる人
- 2 直面した課題や問題を多角的な視野で捉え、自分の力で、ときに仲間と共に解決することができる人
- 3 異なる言葉や文化、社会に関心を持ち、意見や考えの違いを認めながら社会参加できる人

### カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

日本語科は、以下の方針に基づきディプロマポリシーが達成できるカリキュラムを提供します。

- 1 自らの目標や目的を達成するために、日本語能力を育成し、「ことばを使ってできること」が増える授業を実施します。
- 2 自律学習、協働学習を通して、互いを尊重しながら、主体的に課題を解決しようとする態度を育てます。
- 3 文化体験や地域交流、プロジェクトワークなど、日本語での積極的なコミュニケーションを介して社会と繋がるカリキュラムを実践します。

### アドミッションポリシー（入学者受入れ方針）

日本語科は、以下のアドミッションポリシーに基づいて、日本語を習得しようとする留学生を受け入れます。

- 1 日本語を身に付けてから成し遂げたい具体的な目標や夢がある人
- 2 人種や文化を超えて、他者と協働しながら主体的に学ぶ意欲のある人
- 3 異文化理解に興味があり、将来、多文化共生社会に貢献したいと思っている人